

〈隷書〉

(この課題で書体は自由。但し、この課目は一人一点のみとする)

井之上 南岳 先生書

四海仰瞻堯日月萬
年長履禹山川

井之上 南岳 印

〈行書〉

清原 大龍 先生書

四海仰瞻堯日月萬
年長履禹山川

□ 四海仰瞻す堯の日月。萬年長に履む禹の山川。(高克恭)

天下中の人々は堯の世の日月をその儘に仰ぎて有難く見、萬年もの長き間禹王の領域を継続して居る。

次号予告「臨野水看浮雲」

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

舟尾圭碩先生書



□ 人もをし 悲ひともう羅免らめし四 ちきなく よをおも婦ふゆゑに二 も農のおもふみ盤は △百人一首九十九▽
人もをし 人もうらめし ちきなく 世を思ふゆゑに 物思ふ身は

条幅随意（臨書）（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点のみとする）

山本飛雲先生臨

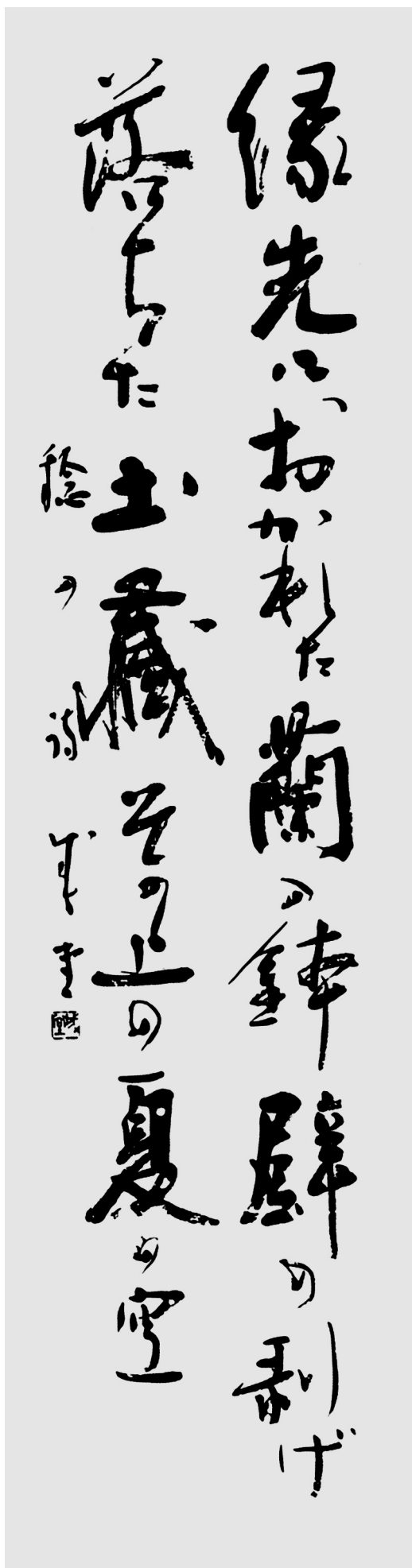


▽ 文皇哀冊

傷鼎湖之不歸嗚呼哀哉嶠陵玄壤隅山

条幅随意 (この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

吉田成堂先生書



□ 挽歌 (抄)

中村 稔の詩

縁先えんさき

におかれた蘭の鉢

壁の剥はげ落ちた土蔵

その上の夏の空

条幅随意 (半折1/2縦のみ) (この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)



吉田成美先生書

□ 雲従龍 (「易经」乾卦)

雲は龍に従う

行書体で書いてみました。字形・流れ・余白に留意して書きましよう。

「雲」は縦長に、「従」は横広に、「龍」は四角の字形を保ち、「雲」「龍」には、墨を十分に入れ、「従」は渴筆で変化をつけてみました。字典を引き、いろいろな書体に挑戦してみてください。

△手本 (課題例) にとられず意欲的な作品を期待します。▽

半折作品は各課目ごとに横1/2に一枚ずつたんで提出ください。

条幅随意 (半折1/2) 漢字・詩文書の手本は、各月交互の掲載となります。

(この課題で書体は自由。但、この課題は一人一点とする)



□ 薰風細葛涼し
初夏の風は心地よく、細葛の衣服を吹いて涼しい。

次号予告「夏潭蔭修竹」

吉田成美先生書

(この課題で書体は自由。但、この課題は一人一点とする)



□ 薰風細葛涼し
くんふうさいかっすず
初夏の風は心地よく、細葛の衣服を吹いて涼しい。

次号予告「夏潭蔭修竹」

吉田成美先生書

半紙随意参考手本 — 5月末日締切 —

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

半紙随意の漢字・詩文書の手本は、各月 交互の掲載となります



△詩文書▽
富樫風花の句
神宿る 樹を見上ぐるや
四十雀^{しじゅうから}

兵頭白慧先生書

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課題は一人一点とする）

▽ 文皇哀冊



△ 臨書▽ 楷書と行書の中間のリズムで、ゆったりと筆を運んでみましょう。

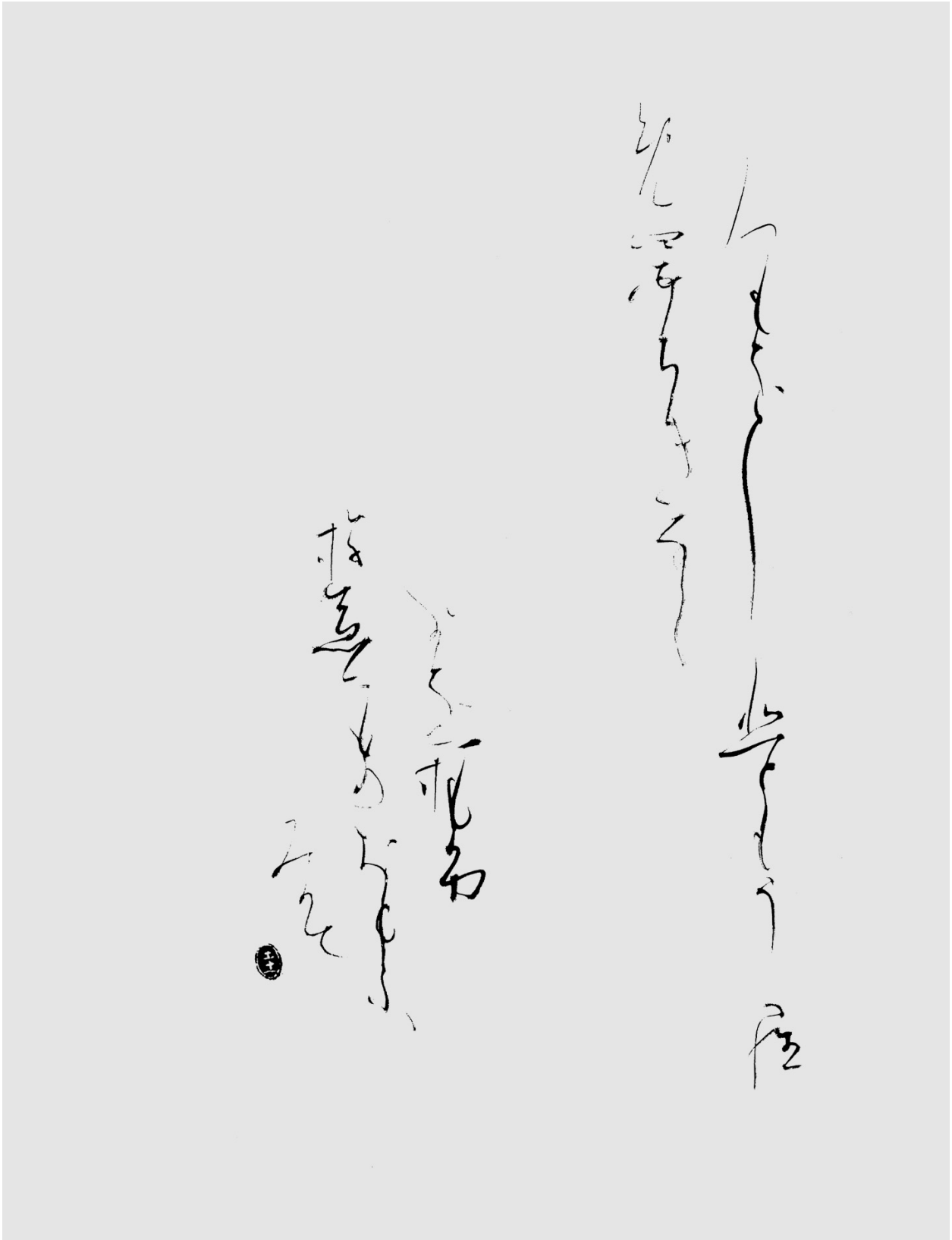
「覽銅爵而興慕」

渡邊大嶽先生臨

半紙随意参考手本 — 5月末日締切 —

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△飯名▽ 人もをし 悲^ひともう羅^ら免^め四 たちきなく よをおも布^ふ遊^ゆ忽^に二 ものおもふみ盤^は



人もをし 人もうらめし たちきなく 世を思ふゆ忽に 物思ふ身は

舟尾圭碩先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

半紙随意の実用書・手紙文の手本は、各月 交互の掲載となります

△実用書▽

皐月 菖蒲 新緑の候 立夏 母の日 金色の枇杷 陶器市 薫風
 初鯉の季節 大空を泳ぐ鯉のぼりが初夏の風にゆれていま

姓 号

大空を泳ぐ鯉のぼりが初夏の風にゆれていま	陶器市	立夏	皐月
	薫風	母の日	菖蒲
	初鯉の季節	金色の枇杷	新緑の候

兵頭白慧

秋永春霞先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

書譜

〈暮らしに役立つ書〉

之削略、これを読んで、今頃、君達は新しい生活にも慣れていっているでしょう。

覚えられますか、三年前に書いた「未来への手紙」を。約束通りに届けます。学習間もないころの君達は夢を追いかけていました。

夢は叶いましたか。今後、いろいろな事がありますが、いつの時代も新鮮でありたいものです。

時間が出来たら学校に遊びに来てください。

と早々

野のある便箋に書いてみよう。

〈26 cm × 18 cm〉

紙質は自由。

※ 本研究社にて「特選便箋」を発売しております。本誌裏面をご参照の上、ご利用ください。

小 畠 秋 聲 先 生 書



今月のかきかたドリル

(形や注意する点に気をつけてゆくり書こう！)

中学	小学6年	小学5年	小学4年	小学3年	小学2年	小学1年	ようねん
段	減	速	印	遊	黄	な	机
段	減	速	印	遊	黄	な	机

一般の方も是非チャレンジしてください。

坂元 紫香 先生 書

空と大地

小学4年

あさ日

小学3年

つばめ

小学2年

たけ

ようねん・小学1年

（この課題以外の語句のものもよい。但し、その学年にふさわしい語句が望ましい。）

桜草の花

中学2・3年

探究心

中学1年

あけびの花

小学6年

花の小道

小学5年

秋永春霞先生書

△条幅¼Ⅱ四尺画仙紙半折¼：68cm×17.5cm▽

ようねん・小学一年

次号予告「つゆ」



□「た」の四画目はしつかりとめて、「け」の三画目は一画目より長く書きましょう。

小学二年

次号予告「ほたる」

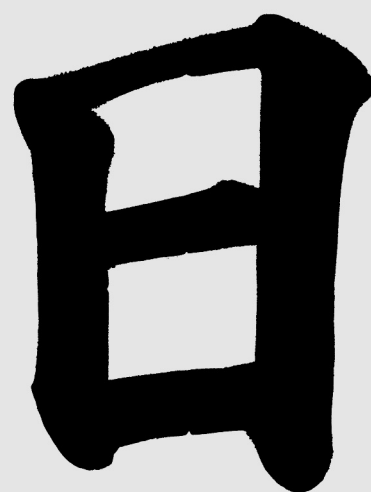


□「ば」の「むすび」は、筆の軸だけをまわさないように気をつけて書きましょう。

坂元紫香先生書

小学三年

次号予告「木」



□「折れ」を書くときのほ先の向きや、たて画の入れ方、画のつけ方に注意して書こう。

小学四年

次号予告「雲」



□「大」は、左右の「払い」を伸びやかに。「地」は「偏」と「旁」のバランスに注意して書こう。

吉田成美先生書

小学五年

道

次号予告「飛行」

□「首」の場所、「目」の大きさに注意して、「しん」のように伸びやかに書きましょう。

小学六年

次号予告「感謝」

あけびの花

□平仮名の大きさに気をつけ、「花」はや、大きく、全体のバランスに注意しましょう。

秋永春霞先生書

中学一年

探究

次号予告「木立」(行書)

□筆圧や点画のつながりを確かめながら、筆順に注意し、明るく伸びやかに書こう。

中学二・三年

次号予告「紅花」(行書)

桜草

□楷書とは異なる行書の特徴を生かし、点画の連続や筆順の変化に注意して書こう。

吉田成美先生書

